

ウイルスセキュリティ ZERO インストールマニュアル

2008/5/23 情報システム委員会作成 2009 2/6 更新

情報システム委員会では、希望があった教員を対象に、委員会が必要と認めた場合に限り、有料ウイルス対策ソフト「ウイルスセキュリティゼロ」を提供しています。なお、当ソフトで保護できる OS は Windows Vista / xp / 2000 の 3 つのみです。Windows Me / 98 / 95、MacOS には対応していません。

以下はソフトのインストール方法です。以下に従ってインストールしてください。また、申請いただいたパソコン以外のものにはインストールしないでください。

手順

1. CD をパソコンに入れてください。外付け CD ドライブでも問題ありません。
2. CD は自動的に読み込まれます。読み込まれると、カウントダウンが始まります。0 まで待っていただいても、すぐインストールをクリックしていただいても結構です。

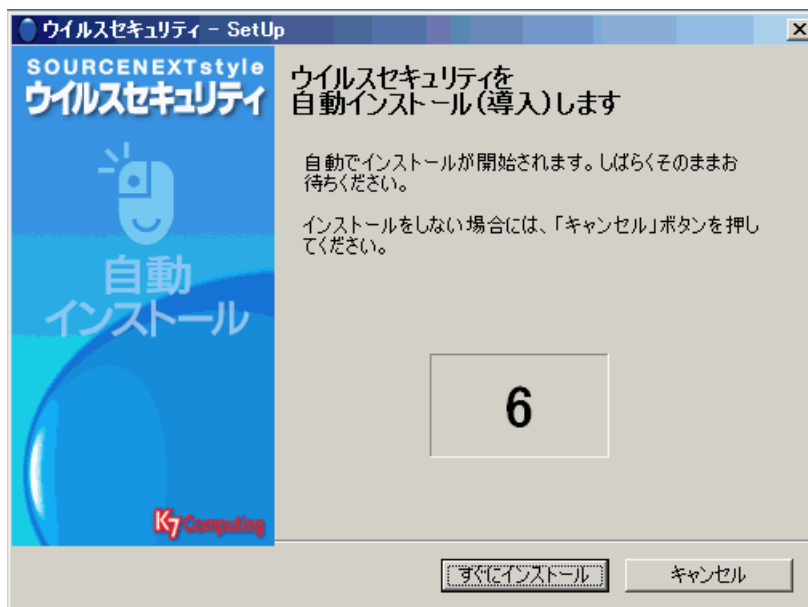


図 1:カウントダウン画面

3. カウントダウンが終わると、他にウイルス対策ソフトが入っていないかのチェックが行われます。もしここで他のソフトが確認された場合は、以下の画面が出ます。この場合はインストールを中断して、検出されたソフトを確認してください。もし検出されたソフトが最新版である場合は、ウイルスセキュリティを導入する必要はありません。ソフトが古い場合、更新期限が切れている場合は、先に消去してください。

そのまま続けると、ウイルスセキュリティ ZERO が強制的に古いソフトを消去してしまいます。

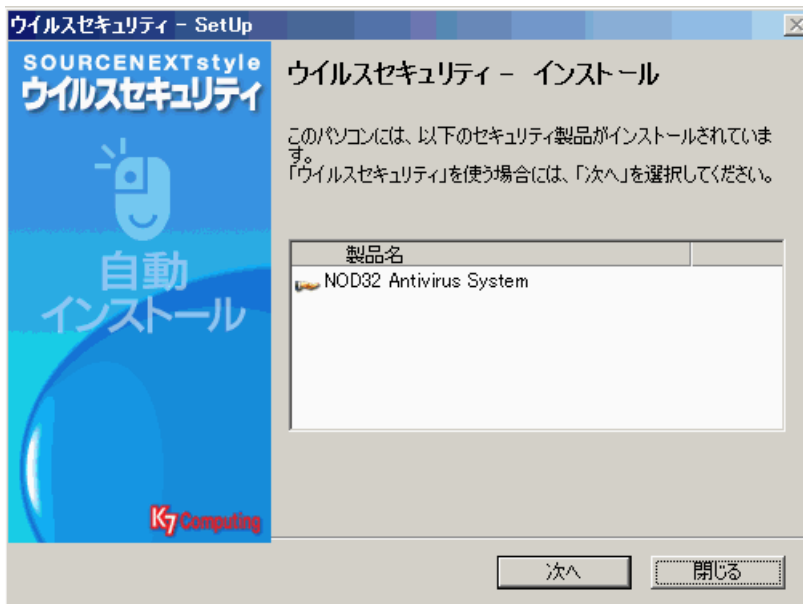


図 2:別のウイルス対策ソフトが検出されたときの画面

4. ソフトが検出されなければ、自動的にインストールが始まります。このとき、他のソフトウェアを立ち上げないように注意してください。インストールが失敗する可能性があります。

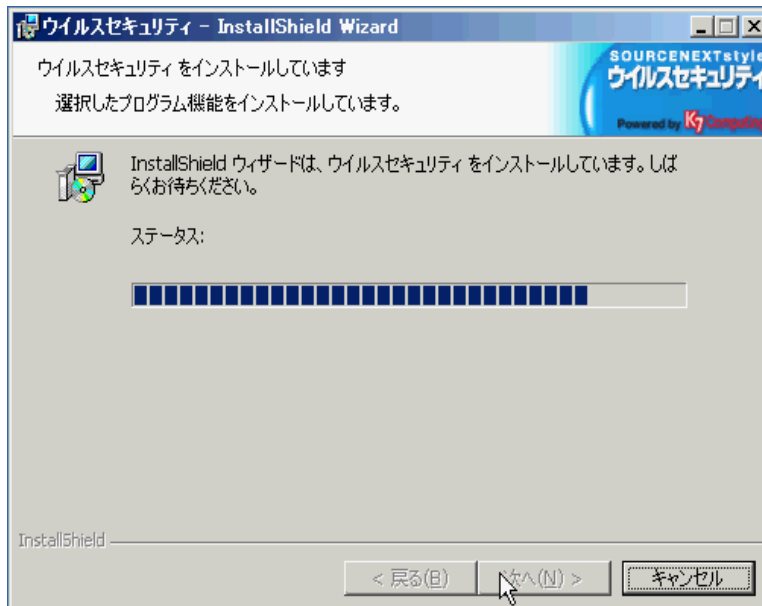


図 3:インストール中の画面

5. 無事インストールが完了したら、以下の画面が出ます。完了したら速やかに再起動を行ってください。再起動しないと、次の登録作業に移ることができません。

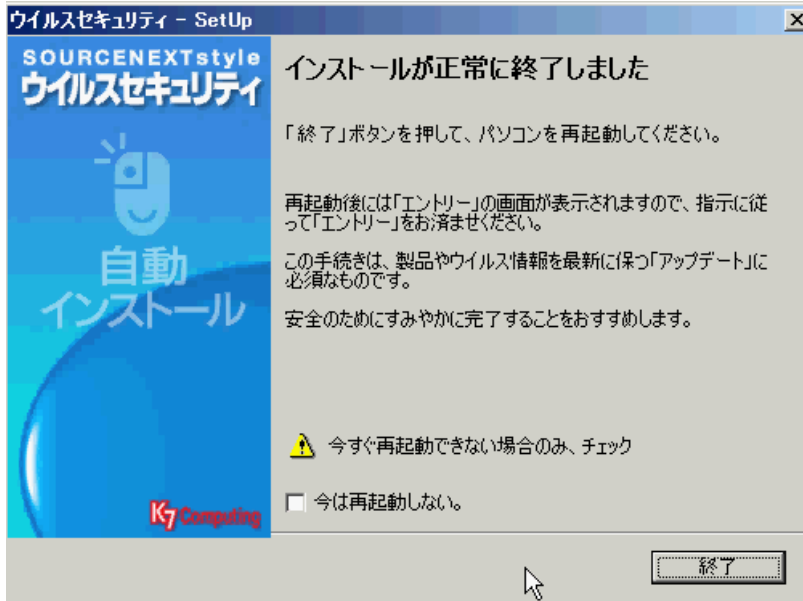


図 4:インストール完了画面

6. 再起動が終わったら、認証を行います。再起動後、自動的に以下のメッセージが出ますので、「今すぐ実行」を選択してください。これを実施しないと、ウイルス定義ファイルの更新が行われません。



図 5:登録画面



図 6:登録画面 つづき

7. 画面にしたがって名前、メールアドレス、パスワード、シリアル番号を記入していただきます。名前は漢字、ローマ字どちらでも結構です。メールアドレス、パスワード、シリアル番号は、利用申請時にお渡ししたものを記入してください。



図 7: 必要事項の登録画面

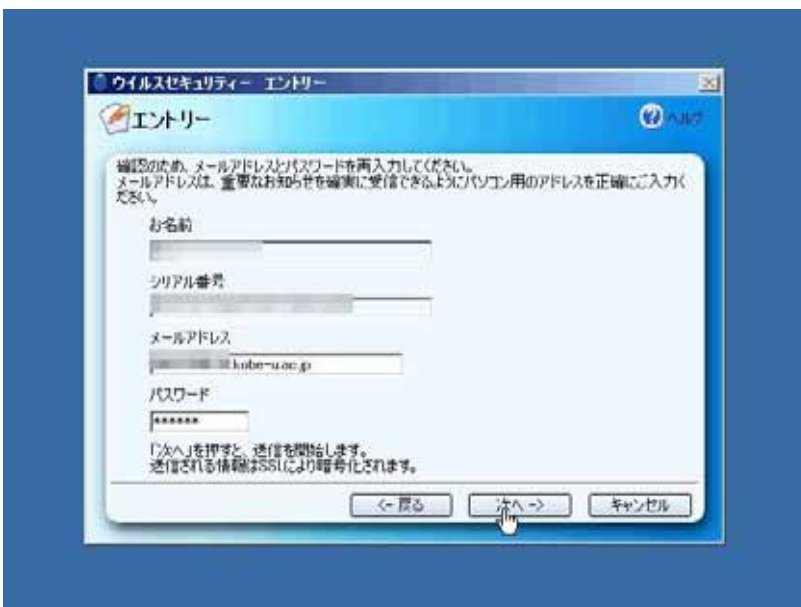


図 8: 確認のために 2 回記入が求められる部分があります

8. これで作業は完了です。再起動すれば、ウイルスセキュリティ ZERO が常駐し、ウイルスの攻撃からパソコンを守ってくれます。



図 9: 登録中の画面



図 10: 完了画面